

地球と一緒に深呼吸



Water.



Air.



Ground.

環境保全のリーディングカンパニーを目指す

証券コード6328



荏原実業株式会社

2013年12月期 決算
2014年12月期 事業計画・戦略説明会

2014年2月7日

2013/12月期 決算概要

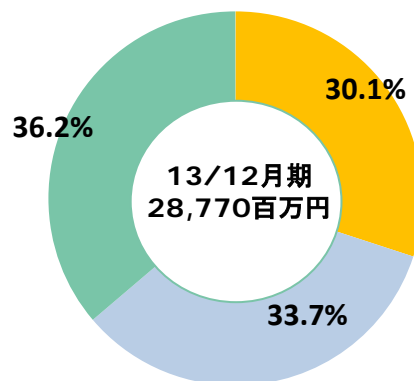


(参考)事業概要

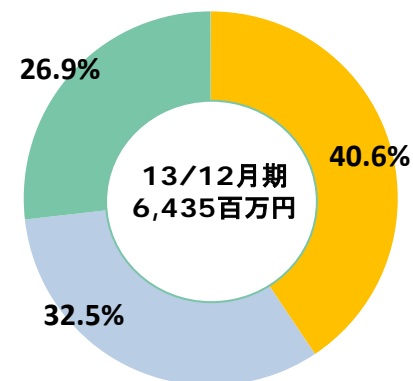
《3つの事業セグメント》



【売上高】



【粗利益】



● 環境関連（メーカー事業）

「計測」、「医療」、「省エネ・水資源」、「ボエフ・脱臭」等の分野で、製品の開発から販売までを行う事業

自社製品を扱う最も注力している事業で、利益率が高い。粗利構成比50%を目指す。

● 水処理関連（エンジニアリング事業）

上下水道関連施設の設計・施工からメンテナンスまで、トータルサービスを展開している事業

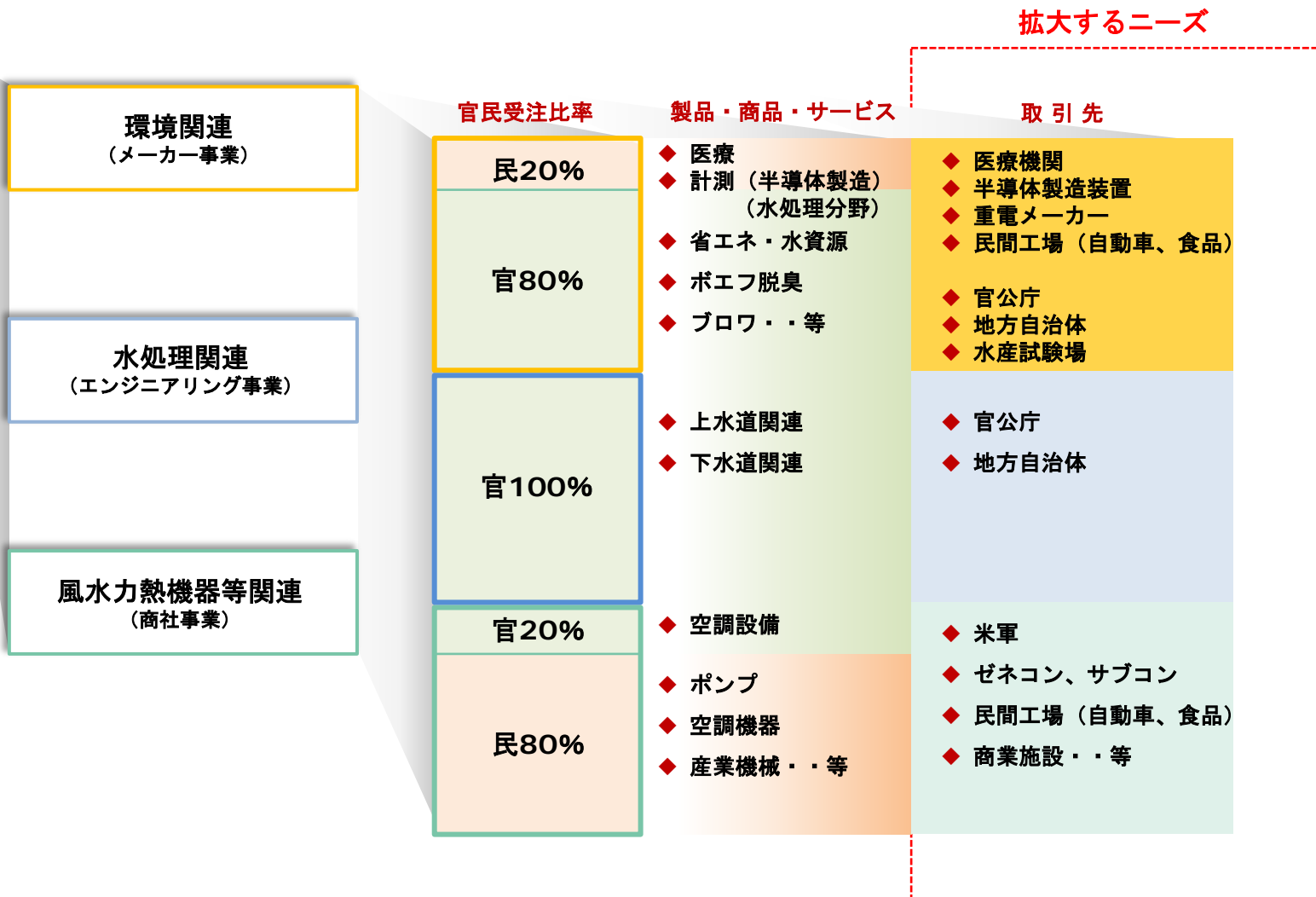
官需中心に、機械設備に加え電気設備も一括して受注し、案件大型化が進む。

● 風水力熱機器等関連（商社事業）

ポンプ、送風機、空調冷熱機器等の産業機械を、商業ビルや各種製造工場に販売する事業

民間設備投資や五輪需要の盛り上がりに対応。主力商品のほか新規取扱い商品にも注力。

(参考)事業ルートと拡大するユーザー・需要



2013年12月期 決算報告

- ◆ 受注高は、前期比16.9億円（5.5%）増加し、期初計画310億円を上回り321億円を達成。
- ◆ 売上高は、計画300億円には届かなかったものの、前期比18.8億円増収の287億円。
- ◆ 営業利益は、粗利ベースの採算性要因もあったものの、利益率はやや上昇し前年比12.9%増。

(百万円)	12/12月期		期初計画	13/12月期		
		構成比(%)			構成比(%)	前期比(%)
受注高	30,439	—	31,000	32,126	—	+5.5
売上高	26,887	100.0	30,000	28,770	100.0	+7.0
粗利益	6,230	23.2	6,500	6,435	22.4	+3.3
販売管理費	5,229	19.4	5,400	5,305	18.4	+1.5
営業利益	1,001	3.7	1,100	1,130	3.9	+12.9
経常利益	1,027	3.8	1,260	1,213	4.2	+18.1
当期利益	注)1,180	4.4	700	722	2.5	▲38.8

注) 子会社株式の譲渡により法人税額が6億円減少

13/12月期 決算のポイント

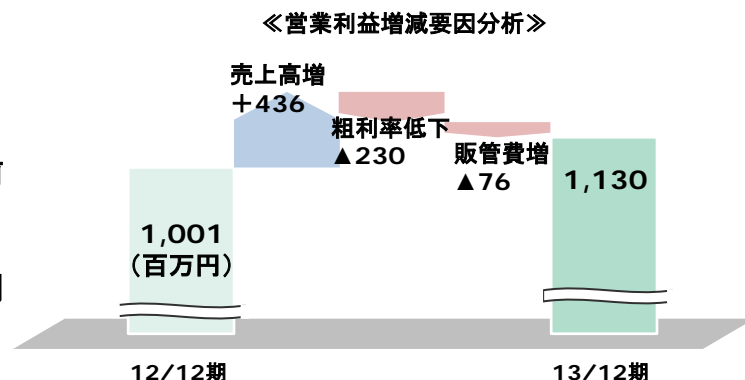
売上高

◆ 前期比

- 養殖施設や水産試験場などの大型案件の施工が完了
- 公共予算の拡大による上下水道施設向け物件が増加
- オゾンモニターや省エネブロワの販売が堅調に推移により、前期比18.8億円増。

◆ 計画比

- 下期受注案件では比較的大型案件が多く、進行基準による来期計上分が増加。計画（300億円）未達の主な要因となった。



営業利益

- ◆ 採算性の低い大型水産案件の計上により粗利率が0.8%低下。また本社耐震化対応の賃貸費用が一時的に発生したが、売上高の増加と総体的な販管費率の抑制により、前期比12.9%増益を達成。

受注高

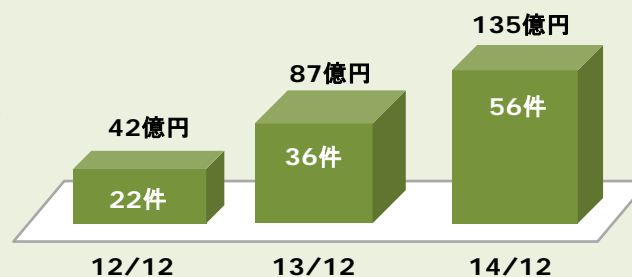
- ◆ 上下水道施設の復旧・復興、防災対策など大型案件の獲得により、前期比16.8億円増。

背景

- 補正予算(復興関連予算)13兆円の決定
- 予算執行の本格化
- 公共施設老朽化、防災意識の高まりによる更新、改修需要
- 地域防災、減災体制及び社会基盤施設等の再構築

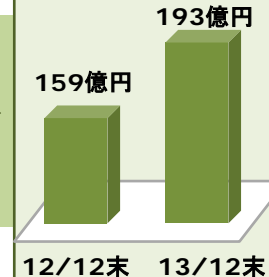
受注

《1億円以上の大型案件の受注増加》



受注残

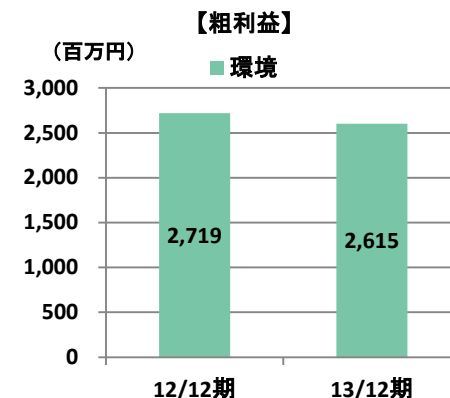
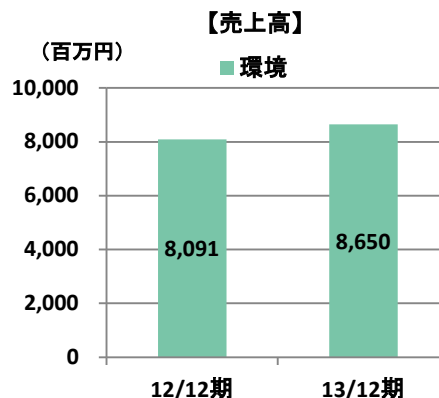
《受注残の増加》



セグメント別状況報告

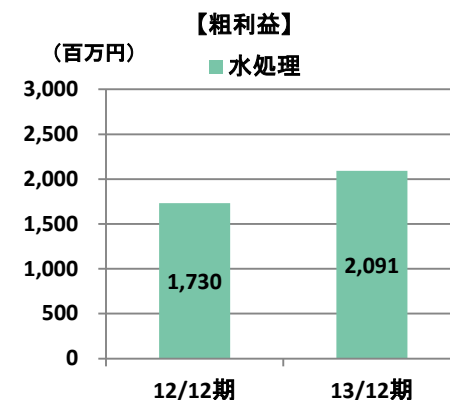
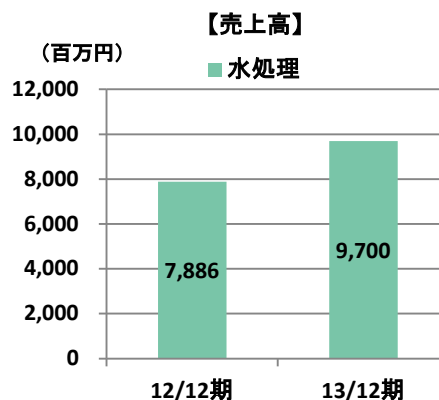
環境関連（メーカー事業）

- 養殖施設、水産試験場施工完了し売上寄与
- 医療分野の新商材投入遅れ
- 計測器分野のオゾンモニターは販売拡大
- 省エネ型「Kターボブロウ」は産業排水処理施設等を中心に販売が堅調



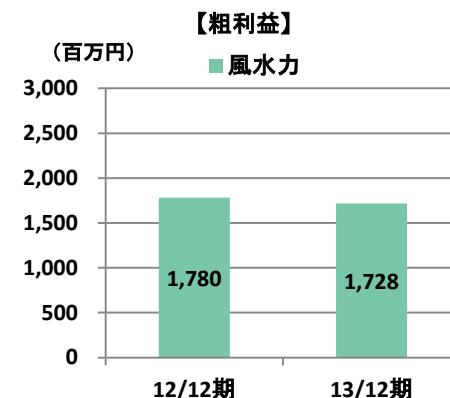
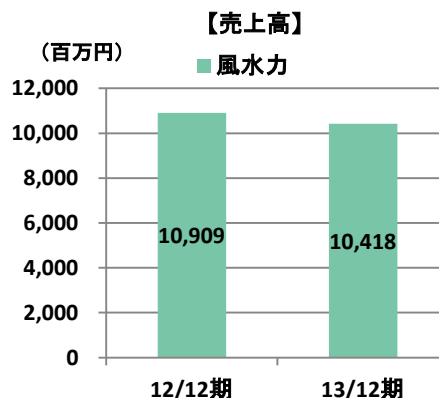
水処理関連（エンジニアリング事業）

- 東北地域の上下水道復旧案件獲得
- 関東地域の老朽化した設備の更新需要獲得



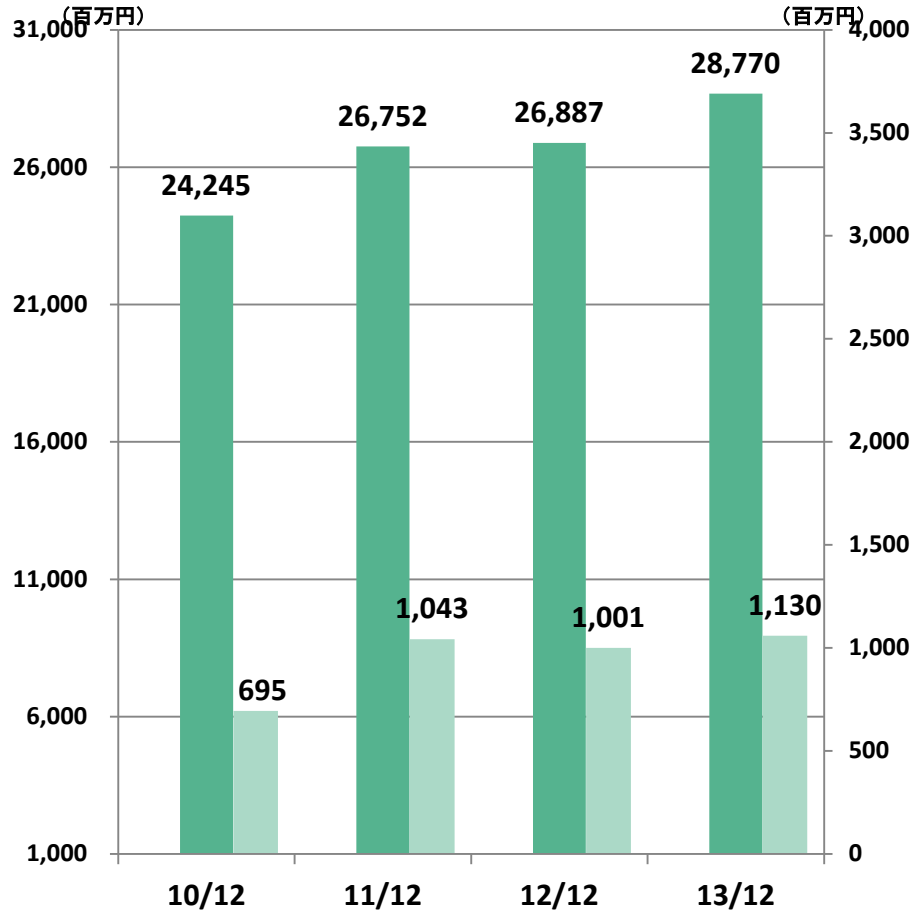
風水力熱機器等関連（商社事業）

- 米軍向けに各種産業機器の販売が堅調に推移
- 都市再開発向けポンプ等販売は一巡
- 全般的に発注時期が遅れる傾向

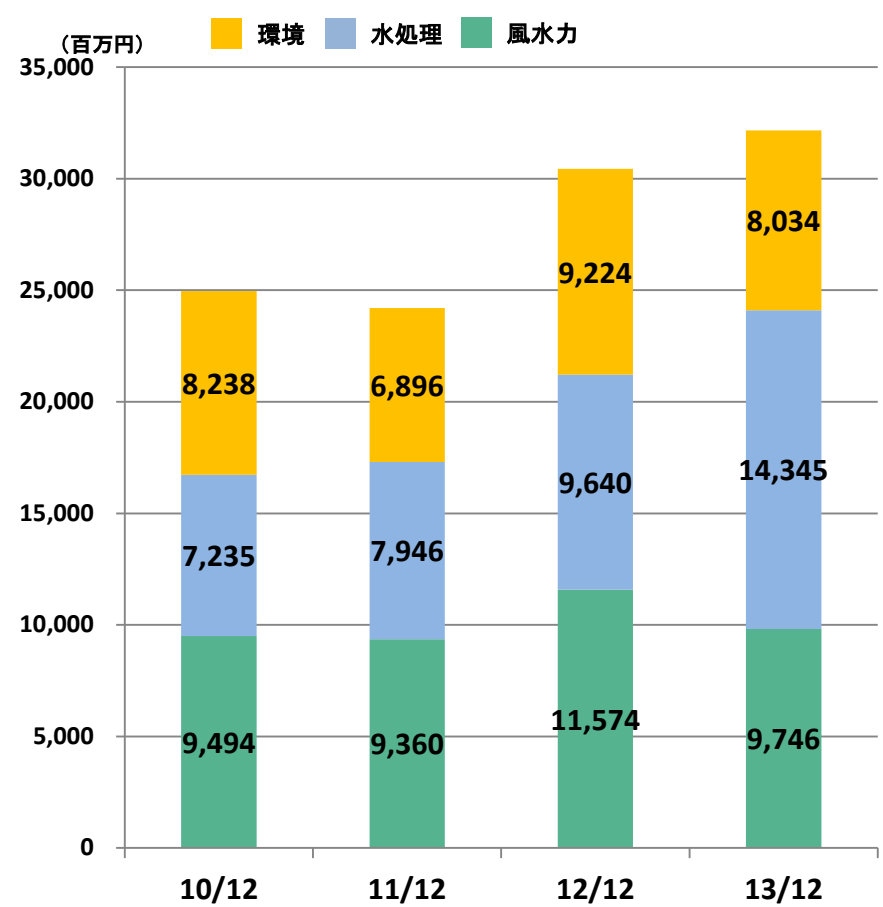


業績、受注高の推移

【売上高、営業利益の推移】



【受注高の推移】



トピックス 主な売上案件

売上案件

■ 東北区水産研究所 宮古庁舎研究管理棟

売上高=約13億円

《機械設備新設、その他工事の施工》

水産研究を支える設備の設計・施工には、水産業・栽培漁業に関する様々な知識と経験が必要。当社の水産栽培漁業に関するノウハウを発揮。

■ 製菓工場 バイオガス発電設備

売上高=約5,400万円

《新製品：生物脱硫装置》

当社の新製品である生物脱硫装置を組み込んだ発電設備。硫化水素を効率的に除去することで、ランニングコストを80%低減



排水処理棟バイオタワー



魚類繁殖水槽



生物脱硫装置

トピックス 主な受注案件と資金調達/設備投資

受注案件

- 石巻地方広域水道企業団 浄水場復旧事業

受注高=約30億円 (3社JV=58億円)

取水から浄水、排水までの一連の設備を、機械、電気一括発注する案件で、東北地域の震災復興では最大規模

- ゲリラ豪雨対策設備

受注高=約11億円

ゲリラ豪雨対策の案件は、今後も増加傾向

資金調達/設備投資

- 自己株式70万株売出し (13年4月)

- かずさ生産技術センター (千葉) 新設
(13年11月着工=14年6月完成予定)
総工費=約8億円

POINT! Kターボブロワの内製化 等



B/S 主な増減要因

	12/12月期		13/12月期		比較 増減額	コメント
	(百万円:%)	構成比		構成比		
流動資産	12,953	65.7	13,510	64.7	+557	
現・預金	2,519	12.8	1,644	7.9	▲875	
受取手形・売掛金	8,277	42.0	10,072	48.2	+1,795	売上高の増加
商品・製品	847	4.3	648	3.1	▲199	
固定資産	6,756	34.3	7,367	35.3	+611	
投資その他	4,622	23.5	4,447	21.3	▲175	繰延税金資産▲265
資産合計	19,709	100.0	20,878	100.0	+1,169	
流動負債	12,518	63.5	11,914	57.1	▲604	前受金▲848
固定負債	1,222	6.2	1,104	5.3	▲118	
負債合計	13,741	69.7	13,018	62.4	▲723	
純資産合計	5,967	30.3	7,859	37.6	+1,892	自己株式処分+1,152
負債、純資産合計	19,709	100.0	20,878	100.0	+1,169	

	12/12月期	13/12月期
1株当たり純資産(円)	1,023.8	1186.7
自己資本比率(%)	30.3	37.6

キャッシュ・フローサマリー

(百万円)	12/12月期	13/12月期	比較増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	998	▲1,276	▲2,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	48	64	+16
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲198	390	+588
現金及び現金同等物の期末残高	2,436	1,615	▲821

[キャッシュフローの状況]

営業活動

- 税金等調整前当期純利益13億2百万円が計上されたものの、売上債権が17億94百万円増加し、前受金は8億48百万円減少するなどしたため、営業活動全体では12億76百万円の減少となりました。

投資活動

- 投資有価証券の売却による収入7億12百万円、有形固定資産の取得による支出6億89百万円があり、投資活動によって得られた資金は64百万円となりました。

財務活動

- 自己株式の売却による収入8億39百万円、配当金の支払額2億52百万円、長期借入金の返済による支出1億76百万円があり、財務活動の結果得られた資金は3億90百万円となりました。

2014/12月期 事業計画



事業環境認識とアプローチ

外部環境

- 公共予算の拡大
- 設備投資の回復
- インフラの老朽化
- 円安の進行
- 震災復興需要
- オリンピック需要

事業環境

復興・防災、インフラ整備等、公共投資の拡大が追い風に

国内回帰（設投）、首都整備需要などで民需も拡大へ

エネルギーコスト上昇への対応が求められている

養殖技術向上や生鮮品の安全確保が急がれている



荏原実業

Business
chance

Business
chance

省エネ

創エネ

省力化

復興・防災 インフラ整備

老朽化対策 首都整備

事業戦略の概要



戦略ストーリー : 環境保全分野のリーディングカンパニーを目指す。



主力テーマ : メーカー事業(環境関連)を収益の柱として育成し、営業利益率5%を目指す。



事業戦略

◆ 組織体制の見直しと販売エリアの拡大

- 環境システム本部を東西に分割
- 関西及び西日本エリアへ積極展開

◆ 内製化による製品競争力の向上

- 公共向け新型省エネブロワ
- ゲリラ豪雨対策設備用脱臭フィルター

◆ 新規開発製品の市場投入

- 創エネ対応 生物脱硫装置
- 食品衛生用 光計測装置
- 新脱臭剤
- 汚泥削減装置

◆ アライアンスの強化

- 新商材、新販路の開拓
- M&Aも検討

2014年12月期 事業計画

(百万円)	13/12月期		14/12月期 計画		増加率 (%)	増減額
		構成比(%)		構成比(%)		
受 注 高	32,126	—	35,000	—	+8.9	+2,874
売 上 高	28,770	100.0	29,600	100.0	+2.9	+830
粗 利 益	6,435	22.4	6,630	22.4	+3.0	+195
販 管 費	5,305	18.4	5,400	18.2	+1.8	+95
営 業 利 益	1,130	3.9	1,230	4.2	+8.8	+100
経 常 利 益	1,213	4.2	1,290	4.4	+6.3	+77
当 期 純 利 益	722	2.5	770	2.6	+6.6	+48

計画の前提条件(セグメント別計画)

環境関連（メーカー事業）計画

- 受注高
 - 前期大型案件（用水）の反動あり
 - 水産関連需要
- 売上高
 - 大型の用水案件売上計上
 - 前期大型案件（養殖施設、水産試験場）の反動あり

(百万円)	13/12月期	14/12月期 計画		増加率 (%)	増減額
			構成比(%)		
受注高	8,034	7,250	—	▲9.8	▲784
売上高	8,650	8,150	100.0	▲5.8	▲500
粗利益	2,615	2,525	31.0	▲3.4	▲90

水処理関連（エンジニアリング事業）計画

- 受注高
 - 東北や関東地域の上下水道施設の復旧、更新案件需要
- 売上高
 - 東北地域の前期浄水場大型案件の進行基準計上あり
 - 公共予算の増加により、増収を計画

(百万円)	13/12月期	14/12月期 計画		増加率 (%)	増減額
			構成比(%)		
受注高	14,345	16,500	—	+15.0	+2,155
売上高	9,700	11,700	100.0	+20.6	+2,000
粗利益	2,091	2,500	21.4	+19.6	+409

風水力熱機器等関連（商社事業）計画

- 受注高
 - 民間の設備投資需要取り込みにより受注増加を計画
- 売上高
 - 受注残の減少（前期比▲6億円）により減収を予想

(百万円)	13/12月期	14/12月期 計画		増加率 (%)	増減額
			構成比(%)		
受注高	9,746	11,250	—	+15.4	+1,504
売上高	10,418	9,750	100.0	▲6.4	▲668
粗利益	1,728	1,605	16.5	▲7.1	▲123

粗利益

採算性の低い大型案件計上により、粗利益率は前期並み（22.4%）を計画

販管費

減価償却費、人件費増、移転費用減を計画

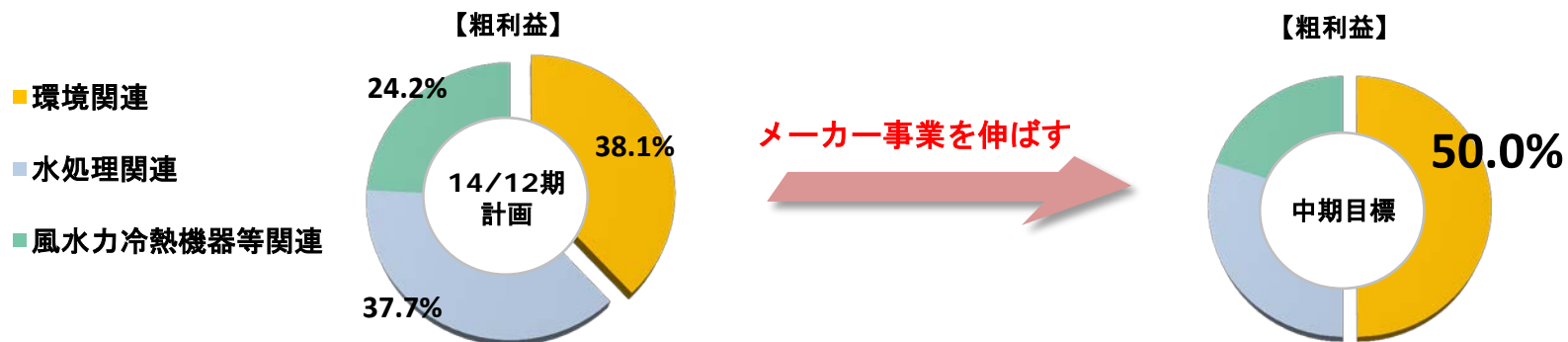
営業利益

営業利益率は、3.9%⇒4.2%に改善する見込み

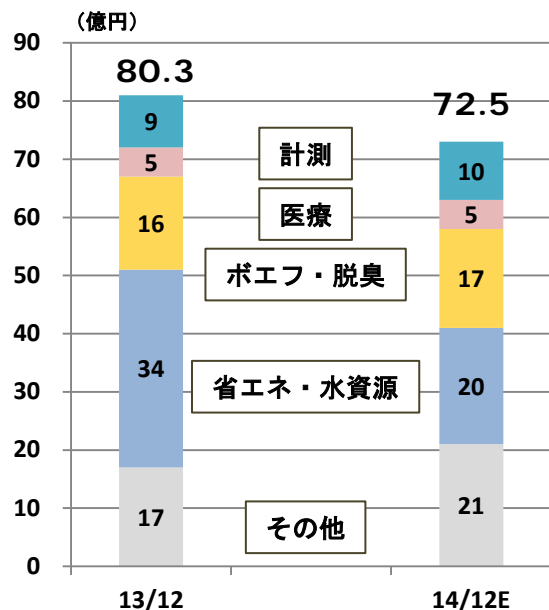
事業戦略 環境関連(メーカー事業)

メインテーマ

新製品の投入や内製化などによりマーケットを拡大 ⇒ 粗利益構成比を50%以上に



受注高



主な施策

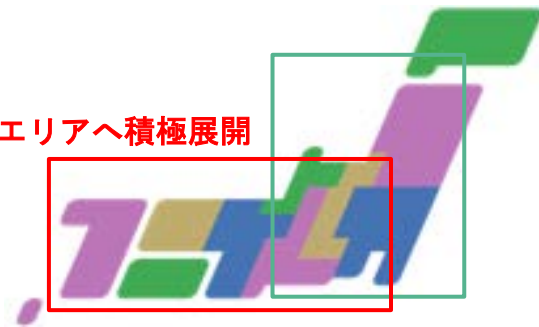
- ◆ 戦略製品の内製化
 - 新生産拠点で、省エネプロワを内製化
 - 原価低減と品質向上を図り公共マーケットへ本格展開
- ◆ 新製品の市場投入によるマーケット拡大
 - これまで開発を進めてきた製品を市場へ投入し、新マーケットへの展開を加速
- ◆ 水産マーケットへのアプローチを継続
 - 官民共に拡大傾向にある養殖関連の需要へ積極的にアプローチ

事業戦略 水処理関連(エンジニアリング事業)

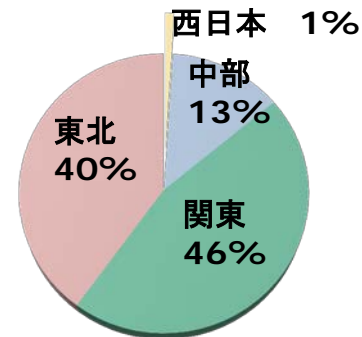
メインテーマ

新たなエリアへの挑戦と組織体制の見直し

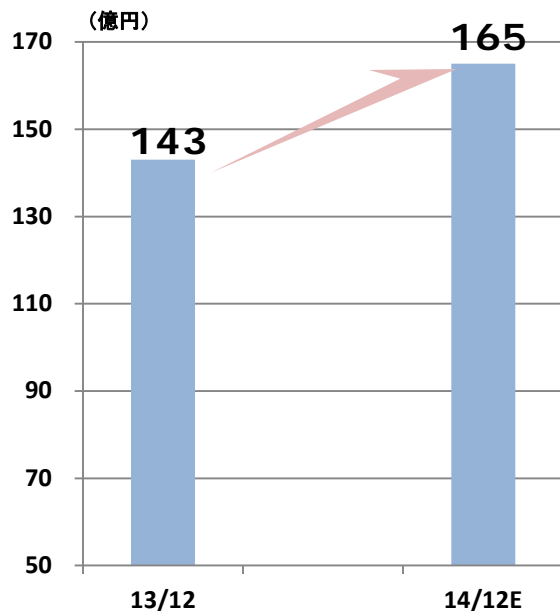
西日本エリアへ積極展開



【水処理関連 エリア別受注比率】



受注高



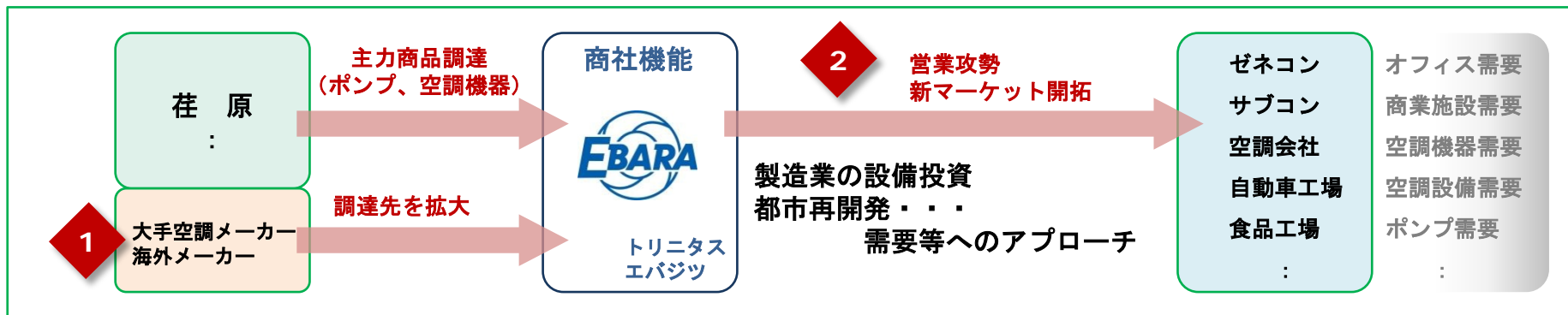
主な施策

- ◆ 西日本エリアへの積極展開
 - 東西に本部を分け、営業基盤の拡充を図る
- ◆ 組織体制・業務の見直し
 - 技術者配置の管理体制を見直し、獲得案件と利益の最大化を図る
 - 調達業務の見直しにより、更なる原価低減と業務効率化を図る

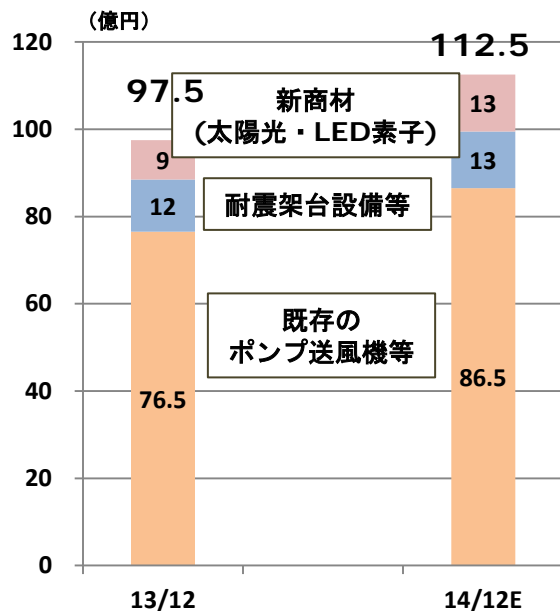
事業戦略 風水力冷熱機器等関連(商社事業)

メインテーマ

調達先を拡大(商品拡充)し、新マーケット(成長分野)へ挑戦



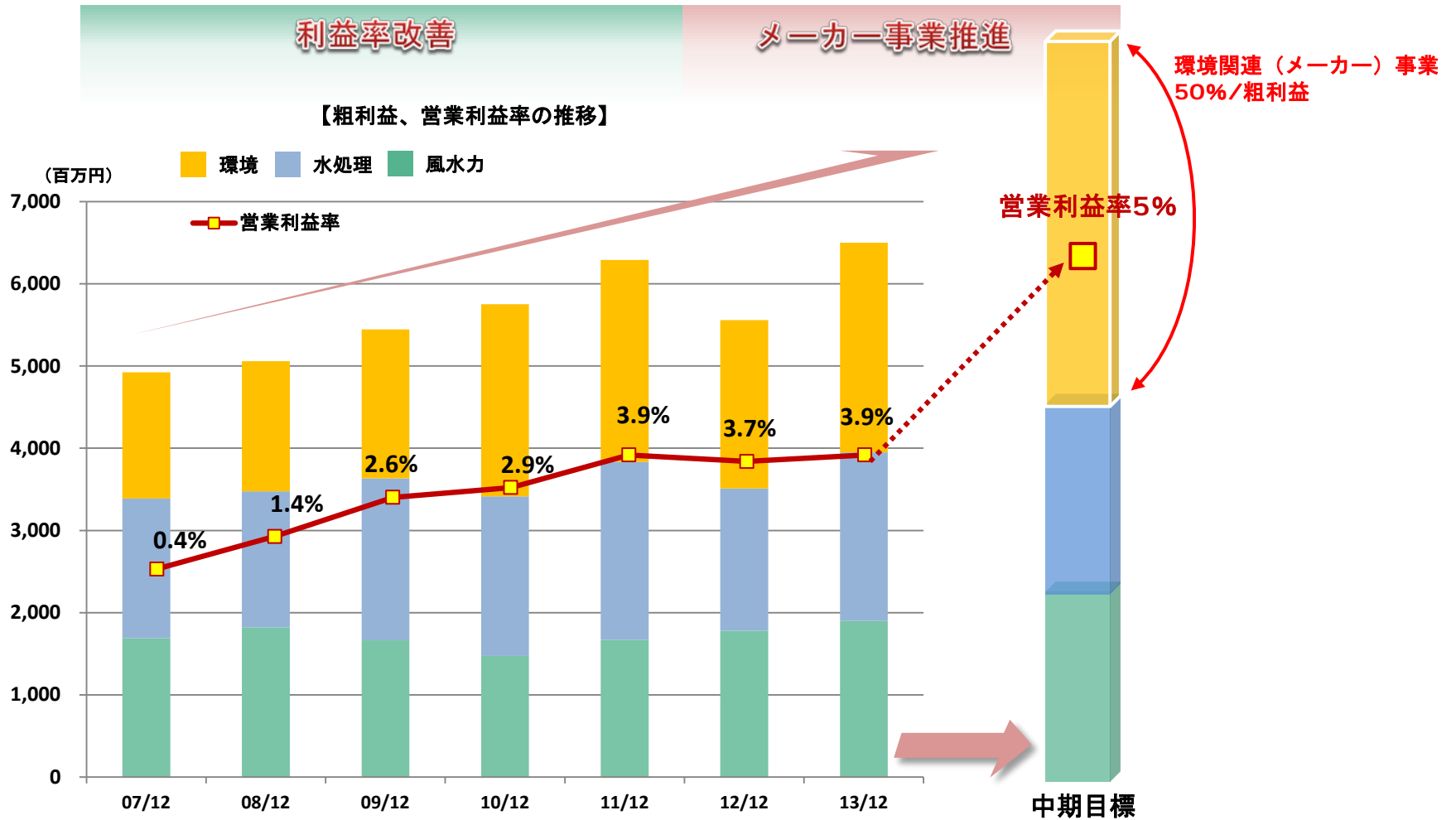
受注高



主な施策

- ◆ 省エネ・創エネ関連新商材の拡販
 - 省エネ・創エネ需要の高まりを背景に、太陽光・LEDなどの新商材を拡販
- ◆ 新規取扱製品の拡充
 - 海外製品を含めた新商材の取り扱いを増やし、様々なニーズに対応
 - 回復傾向にある設備投資需要を取り込む

NEXTステージへ



<参考資料>業績推移

(単位：百万円)

	第73期		第74期		第75期		第76期		
	H23/12		H24/12		H25/12		H26/12		
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	計画	前期比	
受注高	計測	918	+18.1%	933	+1.6%	865	△7.3%	1,000	+15.6%
	医療	1,113	+35.6%	537	△51.8%	474	△11.7%	500	+5.5%
	ボエフ脱臭	1,266	△21.8%	1,885	+48.9%	1,628	△13.6%	1,700	+4.4%
	省エネ・水資源	1,967	△29.6%	2,430	+23.5%	3,402	+40.0%	2,000	△41.2%
	その他	1,629	△26.9%	3,436	+110.9%	1,663	△51.6%	2,050	+23.3%
	環境関連(メーカー)	6,896	△16.3%	9,224	+33.8%	8,034	△12.9%	7,250	△9.8%
	水処理関連(エンジニアリング)	7,946	+9.8%	9,640	+21.3%	14,345	+48.8%	16,500	+15.0%
風水力冷熱機器等関連(商社)	9,360	△1.4%	11,574	+23.7%	9,746	△15.8%	11,250	+15.4%	
連結合計	24,203	△3.1%	30,439	+25.8%	32,126	+5.5%	35,000	+8.9%	
売上高	計測	759	+2.3%	902	+18.8%	1,042	+15.5%	1,000	△4.0%
	医療	780	△22.2%	724	△7.2%	516	△28.7%	500	△3.1%
	ボエフ脱臭	1,294	+0.4%	1,884	+45.6%	1,768	△6.2%	1,700	△3.8%
	省エネ・水資源	3,107	+43.1%	2,583	△16.9%	2,163	△16.3%	3,550	+64.1%
	その他	2,149	+45.5%	1,995	△7.2%	3,160	+58.4%	1,400	△55.7%
	環境関連(メーカー)	8,093	+21.1%	8,091	△0.0%	8,650	+6.9%	8,150	△5.8%
	水処理関連(エンジニアリング)	9,066	+1.6%	7,886	△13.0%	9,700	+23.0%	11,700	+20.6%
風水力冷熱機器等関連(商社)	9,593	+11.1%	10,909	+13.7%	10,418	△4.5%	9,750	△6.4%	
連結合計	26,752	+10.3%	26,887	+0.5%	28,770	+7.0%	29,600	+2.9%	
粗利益	環境関連(メーカー)	2,459	+5.1%	2,719	+10.6%	2,615	△3.8%	2,525	△3.4%
	水処理関連(エンジニアリング)	2,164	+11.6%	1,730	△20.0%	2,091	+20.9%	2,500	+19.6%
	風水力冷熱機器等関連(商社)	1,670	+13.6%	1,780	+6.6%	1,728	△2.9%	1,605	△7.1%
連結合計	6,294	+9.4%	6,230	△1.0%	6,435	+3.3%	6,630	+3.0%	
販管費	5,250	+3.8%	5,229	△0.4%	5,305	+1.5%	5,400	+1.8%	
営業利益	1,043	+50.2%	1,001	△4.0%	1,130	+12.9%	1,230	+8.8%	
営業外収益	150		167		243		140		
営業外費用	72		141		159		80		
経常利益	1,121	+54.6%	1,027	△8.4%	1,213	+18.1%	1,290	+6.3%	
特別利益	-		1		173		-		
特別損失	41		19		84		-		
税引前利益	1,079	+135.0%	1,009	△6.5%	1,302	+29.0%	1,290	△0.9%	
当期利益	617	+194.7%	1,180	+91.2%	722	△38.8%	770	+6.6%	

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。



《経営企画室》

TEL 03-5565-2885